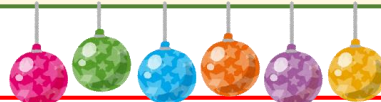




毎度ありがとうございます。明昌です。

寒さが強まったり、急激に暖かくなったり、調子が狂いやすい気候が続いております。モンゴルから寒気がやってくるとか。。天気予報など情報収集して気をつけたいものですね。さて、そんな中今月で平成30年が終わりを迎えます。年末に向けてのオススメ情報などお知らせ致します。お役立て下さいませ。

楽ちんおそうじ術!



年末に向けて、印刷機周辺のお掃除をされると思います。紙粉・インキ飛散などで汚れがついた部分を掃除するのは、結構面倒くさいものですよ。今回は簡単に楽ちんにお掃除できる方法をお知らせしようと思います。

まず用意して頂きたいのが、こちらのセット。

洗浄剤（オクセルクリーンFD）

刷毛、洗浄剤を入れるカップ、新聞紙（ブルーシートでもOK）

お湯（熱い方が良いです。ポットを用意すると便利です。）

ウエス

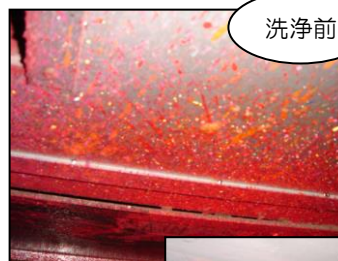
メンテナンスでは、洗浄剤を刷毛で塗って、拭き取りでお湯を使うのがコツです。



印刷機のカバー周辺や版胴についたインキ固着を取り除く方法

写真のようにインキカスがたくさんこびり付いている場合は、①の写真のように新聞紙かブルーシートをアニロックスロールとゴムロールの上にかぶせて養生してから掃除します。かなり分厚いインキ固着は、予めヘラなどで取り除いて下さい。刷毛でオクセルクリーンFDを全体に塗布してしばらく放置します。版胴にこびりついたインキ固着も②の写真のように刷毛で洗浄剤を塗りましょう。

放置したあと、お湯で絞ったウエスで拭き取ります。



インキ供給口にこびりついたインキ固着を取り除く方法



インキ供給口に飛散して固着したインキカスの除去も、上の①のように、ロール表面にインキカスが落下しないように養生してから掃除します。オクセルクリーンFDを刷毛で塗布するかスプレーで吹き付けます。しばらく放置してお湯で絞ったウエスで拭き取ります。吹き出し部に洗浄剤が残っている可能性もあるので、最後に機械洗浄をして下さい。



グレーチングなどにこびりついたインキ固着を取り除く方法



グレーチングやロールの両端についているカバーの内側にも、インキ固着がたくさん付いています。これをブラシでゴシゴシしている人は、もうその必要はありません！③の写真のように洗浄剤の中に漬け込みましょう。数時間置いた後や翌朝に取り出して水洗浄して下さい。



③
カバーやグレーチングなど、取り外せる部品は、オクセルクリーンFDに漬け込みましょう。

スプレーを使う時は、吸い込みに注意！



さて皆様いかがですか？簡単に楽ちんに掃除できそうですね？オクセルクリーンFDは作業時の安全性も、洗浄効果も高い洗浄剤です。このセール期間中に是非ご利用下さい！



冬場対策！（インキ編）

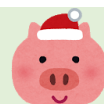
最近特に多いのが、インキのトラブルです。色・タイプ・粘度・濃度など様々なので、現場の方々が把握しきれていない状況もあるようですね。冬になって寒くなるとインキ自体が硬くなるので、より一層トラブルが起こりやすくなります！

起こりやすいタイプ

- ① 白系顔料が多く入った色
- ② 耐摩性・防滑性・撥水性などを含んだインキ
- ③ 残インキを含んだ墨
- ④ 継ぎ足しを繰り返したインキ

①～③はしっかりと攪拌しましょう！④は継ぎ足しする期間を決めて下さい。過度な継ぎ足しは成分劣化による印刷不良を起こします！状況把握して頂くことで不具合を予防できます！使っているインキの種類を確認してみてください！

今年も一年ご愛顧頂きまして誠にありがとうございました。新しい年が皆様にとって良い一年になりますように心から祈っております。来年もどうぞよろしくお願い申し上げます！



フレキソ印刷と共に65年 ~明日を見つめて 明日を拓く~



明昌株式会社

<http://www.meisho-c.co.jp>

〒532-0011大阪府大阪市淀川区西中島1-14-10(阪急電車・南方駅から徒歩1分)

TEL:06-6304-8340 FAX:06-6305-6788 E-mail:ask@meisho-c.co.jp

